

目標達成計画

作成日: 平成 27年 8月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	食事はホームでの調理ではなく、給食会社からおかずのみ納品していただいている。米はホームで炊いたものを提供している。調査員より、スタッフも同じ時間に同じ食事を時々食べるよう指摘があるが、少人数スタッフによる多人数食事介助があったり、食費負担が起こる等の問題がある為、難しいと考えている。外食も指摘されたが、生活保護者が半数以上おられ、更に食事の加工を必要とする方も多数おられる現状があり、大変難しいと考えている。	限られたスタッフのみになると思われるが、月に数回でも同じ時間に同じ食事を入居者様といただくよう、スタッフの時間調整をおこなっていく。外食に関しては費用面や加工の問題がある為、目標には出来ないと考えている。	まずはホームで支度をする「ちらし寿司」や「カレー」から実食する。次にスタッフ数に余裕のある日を探し、給食会社の食事をいただくようにする。	2ヶ月
2	35 (13)	災害対策マニュアルが完成出来ていなかった。災害に備え、マニュアルに沿ってシミュレーションをおこない、近隣参加型の訓練が必要であると指摘があった。	作成途中の災害対策マニュアルの完成を急ぐ。	マニュアルは分かりやすいものにする。連絡網も一緒に作成する。スタッフへの伝達を行う。運営推進会議等を通じ、近隣住民へ被災時の救援要請を依頼しておく。また、消防訓練の際は近隣の方へ参加を依頼する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。